

日本標準商品分類番号
872616

貯法
密栓遮光
使用期限
包装に表示の使用期限 内に使用すること

10w/v%殺菌消毒剤1,000mL
日本薬局方 ベンゼトニウム塩化物液
ハイアミン液10%
 (逆性石けん液)
HYAMINE Solution 10%

承認番号	22000AMX01514
薬価収載	1984年4月
販売開始	2008年6月
再評価結果	1982年8月

【組成・性状】**1. 組成**

ベンゼトニウム塩化物……………10w/v%
 添加物としてホウ砂、エデト酸ナトリウム水和物を含有する

2. 製剤の性状

無色澄明の液で、においはない
 振ると強く泡立つ

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位（手術野）の皮膚の消毒、手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒、感染皮膚面の消毒、腫洗浄、結膜囊の洗浄・消毒

医療機器の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒

【用法・用量】

1. 手指・皮膚の消毒 通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、ベンゼトニウム塩化物0.05～0.1%溶液（本剤の100～200倍希釈液）に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する

術前の手洗の場合には、5～10分間ブラッシングする

2. 手術部位（手術野）の皮膚の消毒 手術前局所皮膚面を、ベンゼトニウム塩化物0.1%溶液（本剤の100倍希釈液）で約5分間洗い、その後ベンゼトニウム塩化物0.2%溶液（本剤の50倍希釈液）を塗布する

3. 手術部位（手術野）の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒 ベンゼトニウム塩化物0.01～0.025%溶液（本剤の400～1,000倍希釈液）を用いる

4. 感染皮膚面の消毒 ベンゼトニウム塩化物0.01%溶液（本剤の1,000倍希釈液）を用いる

5. 腫洗浄 ベンゼトニウム塩化物0.025%溶液（本剤の400倍希釈液）を用いる

6. 結膜囊の洗浄・消毒 ベンゼトニウム塩化物0.02%溶液（本剤の500倍希釈液）を用いる

7. 医療機器の消毒 ベンゼトニウム塩化物0.1%溶液（本剤の100倍希釈液）に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際には、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンゼトニウム塩化物0.1%溶液（本剤の100倍希釈液）中で15分間煮沸する

8. 手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒 ベンゼトニウム塩化物0.05～0.2%溶液（本剤の50～200倍希釈液）を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する

【使用上の注意】

1. 副作用 （本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない）

過敏症：発疹（頻度不明）、そう痒感（頻度不明）があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止すること

2. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿はスルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある

3. 適用上の注意

(1) 人 体

1) 使用部位：経口投与しないこと

2) 調製時：

ア) 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい

イ) 深い創傷又は眼に使用する場合の希釀液としては注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと

3) 使用時：

ア) 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと

イ) 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること

ウ) 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと（全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある）

エ) 密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい

(2) その他

1) 調製時：

ア) 希釀液として塩類含量の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の1.5～2倍の溶液として使用すること

イ) 繊維、布（綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等）は本剤を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には有効濃度以下とならないよう注意すること

2) 使用時：

ア) 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合は、十分に洗い落してから使用すること

イ) 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落してから使用すること

ウ) 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと

- 工) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避け
ることが望ましい
- オ) 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐蝕を防止するためにベンゼトニウム
塩化物0.1%溶液（本剤の100倍希釀液）に
0.5~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加する
こと
- カ) 皮革製品の消毒に使用すると、変質させる
ことがあるので使用しないこと

【薬効薬理】

芽胞のない細菌、真菌類に広く抗菌性を有し、グラム陽性菌には陰性菌よりも低濃度で効果を示す
一方、結核菌及び大部分のウイルスに対する殺菌効果は期待できない

【包 装】

ハイアミン液10% 1,000mL

製造販売元

alfresa

アルフレッサファーマ株式会社
大阪市中央区石町二丁目2番9号

ハイアミンは米国ロンザ社の登録名称です